

(別紙2) 個別の事業計画 (ロードマップ)

事業名：①滞在交流プログラム事業 (造成・販売)

(1) 目的

- ・観光客の受け入れ先として、松川町ならではの滞在交流プログラムを企画し販売することにより、地域の振興につなげる。

(2) 事業内容

- ・自然や人や農的生活を素材にした松川ならではのものを体験して交流するプログラムを地域の方と共同で作る、販売する。

(3) 期待される効果

- ・地域の新たな生業や経済効果を創出する。
- ・人と人の交流を通じて「松川の誇り」「松川への憧れ」を生み出す。
- ・新たな滞在交流人口の増加

(4) 年次計画 (ロードマップ)

| | 2018 (平成30年度) | 2019 (平成31年度) | 2020 (平成32年度) |
|--------------|---------------------|---------------------|------------------|
| 滞在交流プログラムの造成 | 国補助金を活用しプログラム造成を行う。 | 国補助金を活用しプログラム造成を行う。 | |
| 滞在交流プログラムの販売 | 造成したプログラムの販売 | | |

事業名：②観光ワンストップ窓口（旅行業）

(1) 目的

- ・地域の着地型旅行商品（過ごし方や体験＋泊＋食）と市場（旅行会社、旅行者）をつなぐワンストップ窓口としての機能を担う。

(2) 事業内容

- ・過ごし方、食事、宿泊の情報を1か所に集約し、観光案内所や専用ウェブサイトを運営する。
- ・個人向け手配旅行及び募集型企画旅行の企画販売（コーディネーター＆ランドオペレーター）

(3) 期待される効果

- ・松川に関心のあるお客様を漏れなくもてなす。
- ・町内の資源とお客様を適切につなぎ合わせる。

(4) 年次計画（ロードマップ）

| | 2018 （平成30年度） | 2019 （平成31年度） | 2020 （平成32年度） |
|----------------------------|------------------------|---------------------|------------------|
| 観光案内所（ワンストップ窓口）の開設 | 2018年4月 ・担当職員の設置 | | |
| 果物狩りランドオペレーション（個人・バスの受付配車） | 2018年4月 ・担当職員の設置 | | |
| Webポータルサイトの開設 | | 2019年度後半 ・サイトの開設 | （将来：予約システム導入） |
| 旅行業（地域限定） | 2018年度前半 ・地域限定旅行業登録 | | |

事業名：③広報・マーケティング

(1) 目的

- ・市場（旅行会社、旅行者）に対し、松川町の地域ブランドを、魅力的かつ一元的にプロモーションする。
- ・観光地域の魅力向上や、リピーターの確保（再来訪意向）等の情報を資源化し、これらをもつて高める取り組みを検討する。

(2) 事業内容

- ・パンフレット、ウェブサイト、SNS等による情報発信と効果測定（満足度調査等）
- ・ふるさと納税の返礼イン選定や開発を行う。

(3) 期待される効果

- ・新たな松川ファンの獲得と「松川ブランド」の更なる磨き上げ。

(4) 年次計画（ロードマップ）

| | 2018 (平成30年度) | 2019 (平成31年度) | 2020 (平成32年度) |
|----------------|------------------|-------------------|------------------|
| 広報（PRツールの一元化等） | 総合パンフ完成 | 多言語対応 映像（動画）作成 | |
| マーケティング | 来訪者満足度調査 | | |
| ふるさと納税返礼品事業 | 企画開発 メニューへの反映 | 企画開発 メニューへの反映 | 企画開発 メニューへの反映 |

事業名：④松川青年の家後利用事業（検討中）

(1) 目的

旧松川青年の家施設について、地域資源を活用した滞在交流型観光における自然を活かした体験と宿泊の拠点として活用する。

(2) 事業内容

- ・ 家族客、若年層を対象にした宿泊施設の提供する。
- ・ 自然体験や環境教育のプログラムを提供する。

(3) 期待される効果

- ・ 日帰り客、若年層等、新たな交流人口を取り込み、観光消費額増加と雇用の創出を図る。
- ・ 体験教育の環境充実＝子育て環境の充実

(4) 年次計画（ロードマップ）

| | 2018 (平成30年度) | 2019 (平成31年度) | 2020 (平成32年度) |
|-------------------|------------------|------------------|------------------|
| 施設改修事業 | 施設改修 | 開業準備 | |
| 自然体験プログラム | テスト運用 | 事業開始 | |
| 夏季限定キャンプ等の宿泊プログラム | テスト運用 | 事業開始 | |
| 宿泊事業 | | H31年7月開業 | |

事業名：⑤ 農家民泊事業（観光公社調整・自主）

(1) 目的

農家民泊事業を通じて、都市と農村との交流を推進するとともに、農家の収入増を図る。

(2) 事業内容

- ・ 農家民泊（調整事業）を実施します。
- ・ 農家関係者との協働により、農ブランドを体感してもらうための、仕組みづくりに取り組みます。
- ・ 農家民泊事業を新たに企画販売します。

(3) 期待される効果

○新たな農家民泊事業を展開することで、宿泊者数の増を図ることができる。

(4) 年次計画（ロードマップ）

| | 2018 （平成30年度） | 2019 （平成31年度） | 2020 （平成32年度） |
|--------------------------|------------------|------------------|------------------|
| 農家民泊（調整）事業 （南信州観光公社分） | 町からの業務受託 | → | → |
| 農家民泊部会設置運営 | → | → | → |
| 農家民泊事業 （新規自主事業） | | 新規開拓でき次第 販売開始 | → |